

2021年関西大学文系問題 1

内接円の半径が 1 である三角形  $ABC$  で、

辺  $BC, CA, AB$  の長さをそれぞれ  $a, b, c$  とし、 $\angle BCA = C$  とします。

$a^2 + b^2 = 2c^2$  を満たすとき、 $C$  が最大となる  $a$  の値を求めてください。

## 解説・解答

$0^\circ < C < 180^\circ$  で  $\cos C$  は単調減少なので、 $\cos C$  が最小のとき  $C$  が最大になります。  
余弦定理を使い、 $a^2 + b^2 = 2c^2$  を使い、相加平均相乗平均の関係を使います。

$$\cos C = \frac{a^2 + b^2 - c^2}{2ab} = \frac{a^2 + b^2 - \frac{a^2 + b^2}{2}}{2ab} = \frac{\frac{a^2 + b^2}{2}}{2ab} = \frac{\frac{a}{b} + \frac{b}{a}}{4} \geq \frac{2\sqrt{\frac{a}{b} \cdot \frac{b}{a}}}{4} = \frac{1}{2} \quad (a = b \text{ で等号成立})$$

$a = b$  のとき、 $a^2 + b^2 = 2c^2$  より  $a = b = c$  です。

よって、正三角形 ( $a = b = c$ ) のときに最大値  $C = 60^\circ$  です。

$$\triangle ABC = \frac{ab \sin C}{2} = \frac{a^2 \sin 60^\circ}{2} = \frac{\sqrt{3}a^2}{4} \text{ です。}$$

内接円の中心点を  $P$  と置きければ  $\triangle ABC = \triangle PBC + \triangle PCA + \triangle PAB$  です。

$\triangle PBC, \triangle PCA, \triangle PAB$  の底辺はそれぞれ  $a, b, c$ , 高さは内接円の半径  $r = 1$  なので

$$\triangle PBC + \triangle PCA + \triangle PAB = \frac{(a+b+c)r}{2} = \frac{3a}{2} \text{ です。}$$

$$\frac{\sqrt{3}a^2}{4} = \frac{3a}{2} \text{ より } a = 2\sqrt{3} \text{ です。}$$